

# いきものみつけ隊通信



## 「バッタなどの秋の昆虫を見つけに行こう！Part 1」

「森のがっこう いきものみつけ隊」第5回目の活動報告です。今回は秋の時期に多く見つかるバッタやカマキリなどの秋の昆虫を見つけることがテーマです。果たして見つけることができたのでしょうか。それでは活動報告スタートです。

まずは班ごとに自己紹介をし、野外料理に挑戦です。アクトランドの森は竹が多く、その竹をほったらかしにしていると生き物が棲めない暗い森になってしまうため、竹の管理が必要です。いきものみつけ隊としては沢山の生き物にいてほしいので今回は竹を有効活用しようと太い竹を飯盒に見立てた「竹筒かやくご飯」を作りました。小雨が降っているからか、なかなか火が点きづらかったのですが、火が点いたら一生懸命うちわであおいで美味しい竹筒かやくご飯と具沢山豚汁が完成しました。

野外料理作りの合間のちょっとした時間でもみんな生き物探しを始めます。葉っぱの上でじっとしているカマキリやバッタ、雨を喜ぶカタツムリや大きなヤマナメクジなど、少しの時間でしが沢山の生き物を見つけて観察することができました。

午後からはカマキリやバッタを探しに行く予定だったのですが、残念ながら雨がどんどん強くなってきたため、室内プログラムに変更しました。自分の背中に何の生き物の絵が貼りあるかを他の人にヒントをもらいながら当てる生き物当てゲームや生き物を飼う時に必要なものは何かを考えて、生き物を育てるにはどんな環境にするのが良いのかを考えたり、自然の中で生きるバッタ役になってカマキリやトリ、また、人間に捕まらないよう逃げながら生き抜くゲーム等を楽しみました。

今回のおやつは焼き芋です。お昼の野外料理で使った薪の残り火の上に濡らした新聞紙でくるんでさらにアルミホイルで巻いたサツマイモを置いて室内プログラムを楽しんでいたのですが、15時頃になるとホクホクの焼き芋が完成していました。

そうして今回の活動はおしまい。雨で残念ながら生き物探しが満喫できなかったものの、生き物の世界をゲームを通してより理解した活動となりました（記・宮嶋）



### スタッフのつぶやき

今回は残念ながら雨に見舞われ、それも本降りとなってしまったため、午後からは室内プログラムとなってしまいました。せっかくの機会だと思い、生き物を題材にした環境教育プログラム「プロジェクト・ワイルド」を体験してもらいました。このプログラムでは色々なゲームを体験しながら生き物の世界を学べます。今回は生き物当てクイズをしたり、バッタ役になって必死になって生き抜くという体験してもらいました。生き物を大切に作る気持ちに繋がったかな…。(記・宮嶋)

### ★次回（11/3）のプログラム★

今回のテーマは「バッタやカマキリなど秋の昆虫を見つけに行こう！Part2」です。

今回は残念ながら雨で実施できなかった秋の生き物探しを中心にした活動の予定です。